

『四国サイコーダイガク』—地域を担う事業者を支援する事業—

四国サイコーダイガクは、農林水産物や観光資源など数多くの素晴らしい地域資源が存在する四国の魅力を広く伝えていくため、四国をもう一度考え(再考)、四国をもう一度元気にし(再興)、四国を最も素晴らしい場所にする(最高)という想いを込めて、中小企業基盤整備機構四国本部(中小機構四国)が平成21年5月に創設したものです。

※学校教育法上で定められた正規の大学ではありません



【設立】平成21年5月25日

【運営】独立行政法人中小企業基盤整備機構四国本部

【協力】経済産業省四国経済産業局、愛媛県、

公益財団法人えひめ産業振興財団、松山東雲女子大学・松山東雲短期大学



平成26年度『地域人財×「個」客志向 売れる化プロデュースコース』

<コースの概要>

【対象】食に関する地域資源を活かし、事業を行っている四国の経営者等

【コンセプト】商品等を介して訴えるべき強みや個々人の心を動かし購買へと導く手法を見出し、企業や地域資源のブランド化(売れる化)を図る

<コースの特徴>

- ①ブランディングに特化した「研修」+「個別支援(一部)」のスタイル(松山東雲女子大学・松山東雲短期大学と連携して実施)
- ②ちいさな企業をターゲットとした全国でも数少ない支援事業
- ③機構の全国ネットワークを駆使した豪華な講師・専門家陣

<コースのイメージ>



【研修】

(テーマ：ブランディング)
—動機づけ+基礎知識習得—

【個別支援(参加者の一部)】

(テーマ：ブランディング)
—事業への落とし込み—

<講師・専門家の紹介(代表者のみ)>

吉田 透 氏

(株式会社ネイキッド・コミュニケーションズ エグゼクティブ・ストラテジスト)

1985年株式会社博報堂入社。2003年ワイデン&ケネディへ移籍。2012年2月より現職。これまでにNIKE、Google、Levi's、ワコール、Honda、ロッテ、味の素、サッポロビール、イトーヨーカ堂、日本コカ・コーラ、JAXAなど、200以上のブランドの商品開発、広告販促企画、事業計画に携わる。

